

香港証券取引決済所および香港証券取引所は、本書の内容について一切責任を負わず、本書の正確性または完全性について一切表明を行わず、また、本書の内容の全部または一部から発生し、または、それを信頼したことによるあらゆる損失に関する責任を明示的に否認します。



株式会社ダイナムジャパンホールディングス

DYNAM JAPAN HOLDINGS Co., Ltd.*

(incorporated in Japan with limited liability)

(Stock code: 06889)

2018年6月30日に終了する第1四半期における 未監査の営業収入に関する情報

このアナウンスメントは、株式会社ダイナムジャパンホールディングス（以下「当社」、子会社と併せて「当社グループ」と称す）により任意で行われるものです。

当社取締役会は、2018年6月30日に終了する第1四半期における未監査の営業収入等に関する情報をお知らせします。

6月30日に終了する第1四半期

	2018年	2017年	前年同期比 増減	
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
貸玉収入 (注1)				
— 高貸玉店舗	109,061	116,843	-7,782	-6.7%
— 低貸玉店舗	79,986	80,267	-281	-0.4%
貸玉収入 合計	<u>189,047</u>	<u>197,110</u>	<u>-8,063</u>	<u>-4.1%</u>
景品出庫額 (注2)				
— 高貸玉店舗	91,139	97,572	-6,433	-6.6%
— 低貸玉店舗	62,042	62,033	9	0.0%
景品出庫額 合計	<u>153,181</u>	<u>159,605</u>	<u>-6,424</u>	<u>-4.0%</u>
営業収入 (注3)				
— 高貸玉店舗	17,922	19,272	-1,350	-7.0%
— 低貸玉店舗	17,944	18,234	-290	-1.6%
営業収入 合計	<u>35,866</u>	<u>37,506</u>	<u>-1,640</u>	<u>-4.4%</u>
(参考)				
店舗営業費用	29,522	35,188	-5,666	-16.1%
内、パチンコ機械費	5,178	9,754	-4,576	-46.9%

店舗数	2018年	2017年	増減
	6月30日現在	6月30日現在	
— 高貸玉店舗	180	181	-1
— 低貸玉店舗	270	269	1
店舗数 合計	<u>450</u>	<u>450</u>	<u>0</u>

※四捨五入の関係で、内訳数値と合計数値が合致しない場合がございます。

注1： 貸玉収入は、顧客に貸与したパチンコ玉やパチスロメダルに基づき受領した金額から未使用の玉やメダルの金額を除外した金額を表しております。

注2： 景品出庫額は、顧客によって店舗で交換されるG景品と一般景品の原価の総額を意味します。

注3： 営業収入は、貸玉収入から景品出庫額を差し引いた金額です。

当第1四半期におきまして、パチンコホール業界全体の経営環境は依然として厳しい状況が続いております。このような環境下、当社グループでは地域と共に成長・発展するための取り組みとして、顧客視点に基づいた店舗づくりと個店ごとの顧客にフォーカスした営業推進を重要方針として掲げ、各種営業施策の実施を通じて稼働向上に努めております。

業界全体として、射幸性を抑制した遊技機にシフトしており、貸玉収入が減少しました。その結果、当第1四半期における貸玉収入の合計額は189,047百万円となり、前年同期実績と比較して4.1%の減少となりました。また、営業収入につきましては、前年同期実績の37,506百万円から1,640百万円減少の35,866百万円となりました。

一方、店舗営業費用は、前年同期実績の35,188百万円から5,666百万円減少の29,522百万円となっており、同額営業利益が改善しております。なお、店舗営業費用の減少の主要因は、パチンコ機械費であり、前年同期実績の9,754百万円から4,576百万円減少の5,178百万円となっております。

注意書き

上記の2018年6月30日に終了する第1四半期における営業収入の情報および営業データならびに前年同期との比較数値は、当社グループ内部の会計記録および管理会計に基づくものであり、監査法人によるレビューや監査を受けておりません。この情報に過度に依存しご利用いただくことは投資リスクを生じさせる可能性があります。投資家の皆様におかれましては、当社株式につきまして、慎重にお取引いただくことをお勧めします。

このアナウンスメントは英語で作成されました。英語版と中国語版との間で内容に相違がある場合は、英語版の内容が正規のものとなります。

取締役会の命を受けて
株式会社ダイナムジャパンホールディングス
取締役会議長 佐藤 公平

2018年7月27日
東京 日本

このアナウンスが行われた時点におきまして、当社の取締役兼執行役は佐藤公平氏、当社の非業務執行取締役は佐藤洋治氏、藤本達司氏、及び牛島憲明氏、当社の独立非業務執行取締役は、高野一郎氏、加藤光利氏、トーマス・チュン・キー・イップ(Thomas Chun Kee YIP)氏、村山啓氏及び神田聖人氏です。

*本アナウンスメントは、英語の原文を参考のために日本語訳したものです。日本語版と英語版に相違がある場合は英語版が正しいとみなされます。翻訳による誤解はいかなる場合においても株式会社ダイナムジャパンホールディングスの責任とはされませんのでご了承下さい。